

えいやく きそ もんだいえんしゅう タイムド英訳基礎-問題演習

→ [講義](#) 英語学習の運用設計 [lecture](#) [english](#) [overview](#)
<https://study.bem130.com/lecture/english/overview/英語学習の運用設計-講義/>

→ [定石集](#) 誤りタグ体系 [reference](#) [english](#) [error-taxonomy](#)
<https://study.bem130.com/reference/english/error-taxonomy/誤りタグ体系-定石集/>

じっし ほうほう 1 実施方法

この演習では、1問あたり90秒から180秒で初稿を作成する。その後、30秒で主要タグを1個設定し、さらに60秒で再提出を作成する。
重要なのは、完成度を過剰に追求しないことである。時間制限下では、「どの骨格を立てるか」「どのタグが主問題か」を即座に決定する訓練を主眼とする。

もんだい 2 問題 1

せいげんじかん びょう
制限時間: 90 秒

かいわ
ジャンル: 会話

にほんご おも めんどう
日本語: それ、思ったよりずっと面倒だった。

2.1 ヒント

かんそう みじか だ せつめいちょう
感想を短く出し、説明調にしない。

2.2 解答例

Correct

That was way more of a hassle than I expected.

2.3 解説

しゅもんだい かいわ はんのうかたまり ゆうこう
主問題は REG である。会話では way more of a hassle のような反応塊が有効であり、It was very troublesome のような説明調は重い。

2.4 よくある誤り

- [REG]: It was very troublesome.
- [COL]: more troublesome than thought

3 問題 2

制限時間: 120 秒

ジャンル: 事務

日本語: 添付書類を確認した後で、受付結果を通知します。

3.1 ヒント

手続きの順序を先に固定する。

3.2 解答例

Correct

We will notify you of the result after reviewing the attached documents.

3.3 解説

主問題は REG と COL である。notify you of the result と review the attached documents を用いると、事務文体の定型性が安定する。

3.4 よくある誤り

- [COL]: inform the reception result
- [REG]: We will tell you the result after checking the files.

4 問題 3

制限時間: 120 秒

ジャンル: 説明文

日本語: この装置は、外部電源がなくても一定時間動作する。

4.1 ヒント

主節を短く立て、条件を後置する。

4.2 解答例

Correct

This device can operate for a certain period without an external power supply.

4.3 解説

主問題は CLS である。装置を主語にして can operate を先に立てると、説明文として骨格が安定する。

4.4 よくある誤り

- [CLS]: Without external power supply, this device for a certain period works.
- [ART]: without external power supply

5 問題 4

制限時間: 150 秒

ジャンル: 説明文

日本語: 温度が上昇すると、この反応はより速く進む傾向がある。

5.1 ヒント

因果断定より傾向表現を優先する。

5.2 解答例

Correct

As the temperature rises, this reaction tends to proceed more quickly.

5.3 解説

主問題は COL である。tend to proceed にすると、説明文として自然な傾向表現になる。become fast のような直訳調は避ける。

5.4 よくある誤り

- [COL]: the reaction becomes fast
- [REG]: the reaction goes very fast

6 問題 5

制限時間: 150 秒

ジャンル: 会話 / 事務

日本語: 急ぎではないので、来週のどこかで都合がよいときに返事をもらえれば十分です。

6.1 ヒント

押しつけを避け、依頼の強度を下げる。

6.2 解答例

Correct

There is no rush, so it would be enough if you could get back to me sometime next week when it is convenient for you.

6.3 解説

主問題は REG である。依頼を弱く保つために there is no rush と when it is convenient for you を組み合わせる。

6.4 よくある誤り

- [REG]: Reply next week when you can.
- [CLS]: If convenient next week, your reply is enough.

7 問題 6

制限時間: 180 秒

ジャンル: 事務 / 説明文

日本語: 申込期間内であっても、必要事項に記入漏れがある場合は受理できない。

7.1 ヒント

条件と主判断を分離する。

7.2 解答例

Correct

Even during the application period, we cannot accept the form if any required information is missing.

7.3 解説

主問題は PRP と REG である。during the application period と required information is missing を固定すると、事務文体の明確性が上がる。

7.4 よくある誤り^{あやま}

- [PRP]: in the application period
- [REG]: we cannot take it

8 実施後メモ^{じっしご}

各問題^{かくもんだい}について、初稿^{しよこう}の所要時間^{しよようじかん}、主要タグ^{しゆよう}、再提出^{さいていしゆつ}の改善点^{かいぜんてん}を1行^{ぎよう}で記録^{きろく}する。

Display

Q2 | 105 秒^{びよう} | REG | tell you the result → notify you of the result

Q6 | 170 秒^{びよう} | PRP | in the application period → during the application period

9 関連リンク^{かんれん}

→ 講義 英語学習の運用設計 [lecture](#) [english](#) [overview](#)
<https://study.bem130.com/lecture/english/overview/英語学習の運用設計-講義/>

→ 講義 文型と文の骨組み [lecture](#) [english](#) [clause](#)
<https://study.bem130.com/lecture/english/clause/文型と文の骨組み-講義/>

→ 講義 コロケーション基礎 [lecture](#) [english](#) [collocation](#)
<https://study.bem130.com/lecture/english/collocation/コロケーション基礎-講義/>

→ 講義 レジスターの基本 [lecture](#) [english](#) [register](#)
<https://study.bem130.com/lecture/english/register/レジスターの基本-講義/>

→ 問題演習 段落タイムド英訳 [exercise](#) [english](#) [translation](#)
<https://study.bem130.com/exercise/english/translation/段落タイムド英訳-問題演習/>

→ 問題演習 自己採点と再翻訳 [exercise](#) [english](#) [translation](#)
<https://study.bem130.com/exercise/english/translation/自己採点と再翻訳-問題演習/>